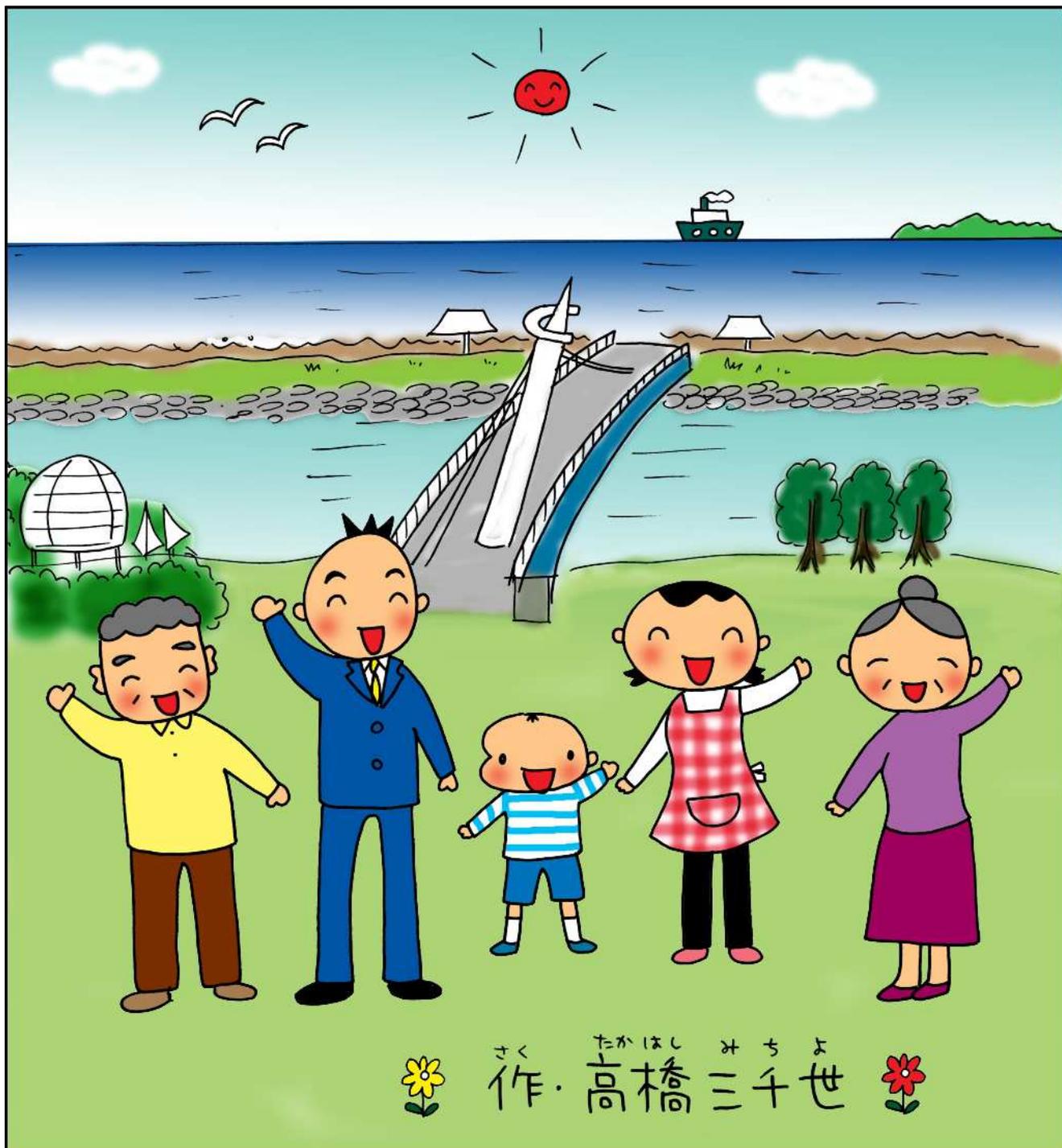
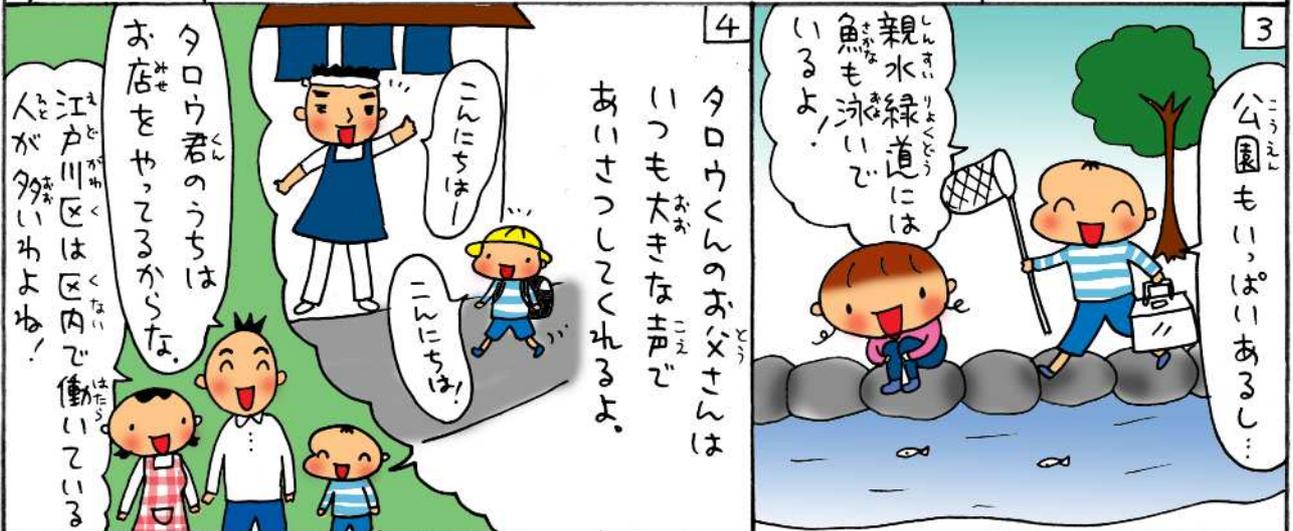


第1章 江戸川区は「日本一のエコタウン」をめざします

一人ひとりが環境に配慮して暮らすまち、それがエコタウンです。
江戸川区は、これまで培ってきた「地域力」「豊かな水と緑」「活力のあるまち」という区の特性を活かし、「日本一のエコタウン」をめざします。



① 江戸川区って、どんなまち!?



えどがわく とくちょう
江戸川区の特長である

ちいきりよく ゆた みず みどり かつりよく
地域力・豊かな水と緑・活力のあるまち
を取り組みに活かします。

ちきゅう おん だん か
② 地球温暖化って!?



ちきゅう おん だん か えい きょう
**すでに地球温暖化の影響が
 あらわれています**

③ わたしたちの未来は!?



今のまま何もしないと、
夢ではすまなくなるかも...

④ もったいない運動って!?

「もったいない運動」って、区役所やエコセンターが進めている。地球温暖化防止のための省エネ活動のことだ。

学校で「もったいない運動」も始めたんだ。

家庭だったら... OFF

学校だったら... たとえば... 給食を残さず食べるとか。

省エネ活動ってなにをするの?

こまめに電気を消すとか。

「エコカー」

自動車だったら... エコカー

事務所だったら... エアコンの温度を夏なら28℃、冬なら20℃にするとか。

工場だったら... 省エネタイプの照明に替えるとか。

急発進、急加速、急ブレーキをしないとか。

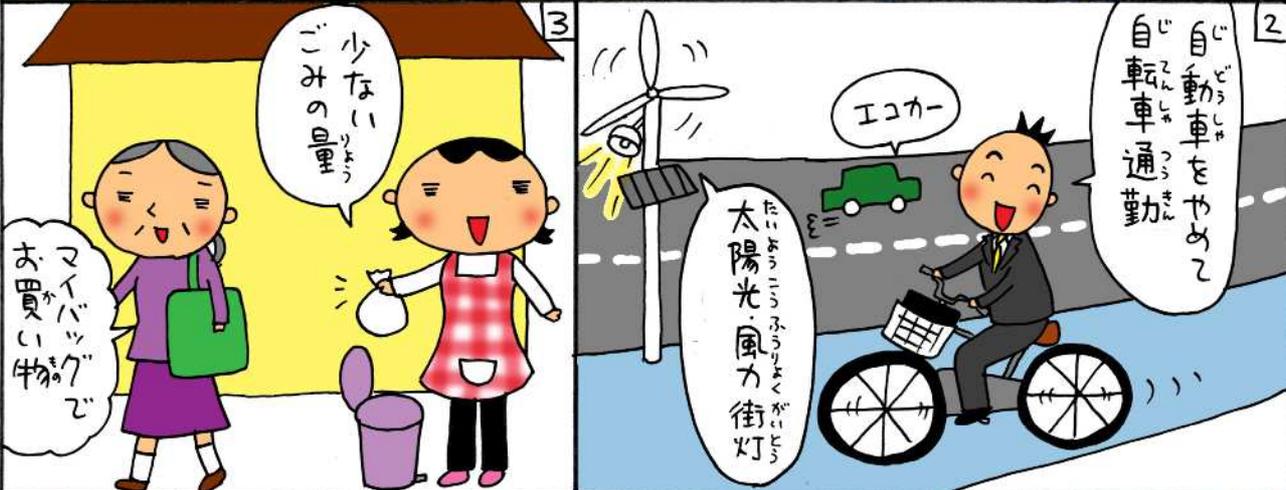
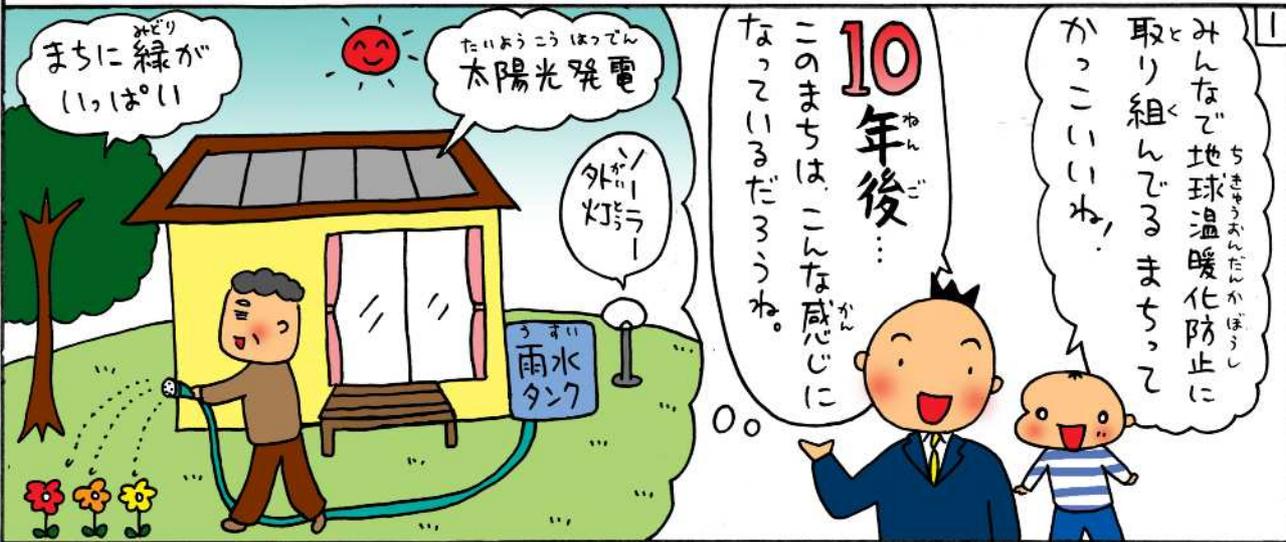
みんなで「もったいない運動」に取り組もう!

⑤ できることから「もったいない」を！



みんなで取り組むことが一番大事！！

ひとり かんきょう はいりよ く
 ⑥一人ひとりが環境に配慮して暮らすまち



江戸川区の地域特性

「共育・協働」により培われた地域力

- ◆ 江戸川区では 285 の町会・自治会をはじめ、多くのボランティアグループや商工団体などが、子育て、健康・福祉など、様々な分野の取り組みを行っています。
- ◆ 環境の分野においては、「環境をよくする運動」が 36 年の歴史を重ね、身近な生活環境から地球規模の環境問題まで、幅広く積極的な取り組みを進めています。
- ◆ えどがわエコセンターや江戸川総合人生大学、すくすくスクールなどの新しい取り組みに、多くの区民が参加しています。
- ◆ このように、区民と行政が心の奥底で共感し、互いに知恵を出し合い、率先して行動することから生まれる「地域力」を様々な取り組みに活かします

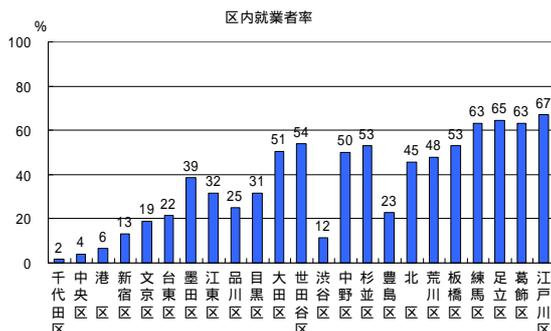
水と緑の豊かな環境

- ◆ 江戸川区は東京都の東端部に位置し、東に江戸川、西に荒川が流れ、南は東京湾に面しています。
- ◆ 全国の親水公園のさきがけとなった古川親水公園をはじめ、親水公園、親水緑道が区内を縦横に流れる水辺の街です。
- ◆ そこでは、親水公園を「愛する会」や「緑のボランティア」による清掃活動などが行われ、地域の輪が広がっています。
- ◆ 公園面積（葛西臨海公園を除く）は約 342ha となり、23 区の中で最大です。
- ◆ 江戸川区の水と緑あふれる環境を活かした取り組みをすすめます。

親水公園 5 路線 9,610m
 (公園 5ヶ所 面積 198,456.06m²)
 親水緑道 18 路線 16,780m
 (計画 18 路線 総延長 17,680m)

活力のあるまち

- ◆ 江戸川区の人口及び世帯数は増加の傾向にあります。特に世帯数の増加が進んでおり、世帯あたりの人員が減少していることから、核家族化の進行が考えられます。
- ◆ 人口は、23 区内で年少人口（14 歳以下）が最も多く、老年人口（65 歳以上）が最も低くなっています。また、平均年齢は、40.8 歳です。
- ◆ 江戸川区は、区内就業者の 67% が区内に住んでおり、区内常住者の割合は 23 区で最も高くなっているなど、職住近接のまちです。
- ◆ 江戸川区の活力を活かした取り組みをすすめます。



地球温暖化問題と江戸川区

- ◆ 地球の平均気温は、2100年までの間に最大で6.4℃上昇すると予測されています。
- ◆ このような現象は「地球温暖化」と言われており、人間の活動によって排出される二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量の増加によって引き起こされると考えられています。
- ◆ IPCC（気候変動に関する政府間パネル）による最新の報告では、2005年までの過去100年間のあいだに、世界の平均気温はすでに0.74℃上昇していると考えられています。
- ◆ この予測のとおり地球温暖化が進むと、大雨などの異常気象が増えたり、農作物の生産に影響が起こったりすることが考えられています。
- ◆ 地球温暖化が進むことによって、私たち江戸川区民の生活にもさまざまな影響がでると考えられます。
- ◆ 地球温暖化は、一度進行すると元に戻すことが非常に難しい環境問題です。だからこそ、今から取り組みを進める必要があります。
- ◆ 最新の報告を踏まえ、地球温暖化を防ぐために、温室効果ガスの排出量を2050年までに現状から「半減」することが提案されています。



出展：JCCCA（全国地球温暖化防止活動推進センター）

地球温暖化によって江戸川区に起こると考えられる問題

集中豪雨等による川の氾濫・堤防の決壊
海面水位上昇による浸水の危険性の増加
熱中症の増加や熱帯性感染症の発生などの懸念
サクラの開花時期の早まりなど生態系の変化

- ◆ 江戸川区の温室効果ガスのうちエネルギー起源二酸化炭素の排出量は、1990年度の224万6千トンから2004年度には241万7千トンと7.6%増加しています。
- ◆ 産業部門のエネルギー起源二酸化炭素排出量は大幅に減少していますが、民生家庭部門と民生業務部門は増加の傾向にあります。また、運輸部門がエネルギー起源二酸化炭素排出の多くを占めています。
- ◆ 江戸川区では、民生部門と運輸部門の取り組みが特に必要です。



出展：JCCCA（全国地球温暖化防止活動推進センター）